

プレスリリース

株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン
〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー27F
www.3dsystems.com
NYSE:DDD

投資に関するお問い合わせ: investor.relations@3dsystems.com
メディアからのお問い合わせ: press@3dsystems.com

rms Company が医療機器生産の拡大を図るため 3D Systems の DMP Flex 350 Dual を追加導入

- 米国最大級の医療機器メーカーが自社の 30 台以上の 3D Systems プリンタに DMP Flex 350 Dual を追加
- 最新の 3D プリンタにより rms の「粉末から梱包まで」の生産能力を向上させ、積層造形の新たな用途を広げることを目指す

サウスカロライナ州ロックヒル、2023 年 1 月 19 日 - [3D Systems](https://www.3dsystems.com) (NYSE:DDD) は本日、高品質で高精度な医療機器の世界最大規模の受託製造メーカーである [rms Company](https://www.rmscompany.com) が [DMP Flex 350 Dual](https://www.3dsystems.com/products/dmp-flex-350-dual) を同社の生産ワークフローに追加したことを発表しました。rms は自社の積層造形施設で 30 台以上の 3D Systems の DMP 3D プリンタを使用して、医療機器受託製造で「粉末から梱包まで」の生産を可能にしています。粉末から梱包までを網羅する機能には、デジタルファイルから手術器具用の滅菌梱包済み製品の生産までに必要な、製造から後処理までのワークフロー全体が含まれています。DMP Flex 350 Dual を追加することで、rms は生産するインプラントの種類を拡張し、処理を高速化することで、変化を続ける業界のニーズへの対応に役立てようと考えています。

3D Systems は、4 年前からプリンタ間やサプライチェーン全体での再現性を確保するプロセスを用いることで、rms がダイレクト金属プリンタのポートフォリオを 1 台から 30 台以上に拡大するのを支援してきました。これにより真にスケラブルな生産が可能になりました。その結果、rms は高品質なチタン製インプラントの積層造形において高い評価を確立することができました。最大 50% の生産性向上を実現する DMP Flex 350 Dual を導入することで、rms は脊椎用インプラントを初めとする小型インプラント

での処理を高速化できるだけでなく、既存のプロジェクトの柔軟性を確保しながら、新たに大型の関節用インプラントや四肢用インプラントを生産することも可能になります。

「DMP Flex 350 Dual システムで効率性を高めることで、これまでシングルレーザシステムでは経済的に困難だった大型部品や背の高い部品の生産が可能になります。rms Company が DMP Flex 350 Dual に投資する決め手となったもう 1 つの重要な理由は、当社が最初に積層造形機能を開発したときに検証したプロセスパラメータを変更することなく、現在導入されている DMP システムで想定している高品質かつ高精度な製品を生産できるように設計されていることです。このため、新しい製品の生産が可能になるだけでなく、現在生産している製品に要する時間とコストの削減にもつながります」と、rms Company のシニア積層造形エンジニアである Ryan Kircher 氏は述べています。

「rms の積層造形部門の成功はお客様に負うところが大きいと思っています。この数年間の間に当社のお客様から高品質な積層造形による医療機器を絶え間なく求められるようになりました。当社の粉末から梱包までのソリューションでは、製造と梱包のプロセスフロー全体を制御することが可能な包括的なエンドツーエンドの価値を提供しています。当社のプロセスフローの重要な要素の 1 つは、当社が保有する 30 台以上の 3D Systems の DMP ProX® 320 および DMP Flex 350 プリンタがもたらす優れた信頼性とパフォーマンスです。これらのプリンタの稼働時間は、当社がお客様へのコミットメントを維持する上できわめて重要です。当社のプリンタは 24 時間 365 日の生産サイクルで稼働しており、稼働を停止する余地はほとんどありません。3D Systems はこれらの卓越したシングルレーザプラットフォームを活用し、DMP Flex 350 Dual では技術のさらなる拡充が図られています。当社が行った検証プロセスでは、DMP Flex 350 Dual で機械的特性や寸法精度に目に見える相違が生じることは一切ありませんでした。当社では既存のプリント業務で新たに DMP Flex 350 Dual の機能が利用できるようになることに大きな期待感を持っていません。当社の積層造形ビジネスが拡大を続けていくなかで、3D Systems の DMP Flex 350 Dual は当社の成長戦略を牽引する存在になるはずですよ」と、rms Company の積層造形部門の運用責任者である Troy Olson 氏は述べています。

DMP Flex 350 Dual は、3D Systems のダイレクト金属プリンティング (DMP) ポートフォリオに追加された最新のプリンタです。このデュアルレーザ構成は、柔軟な使用用途、クイック-スワップ積層モジュール、プリントジョブ、材料、設定を管理する集中サーバ、24 時間 365 日の生産のためのメンテナンスといった、シングルレーザ構成のメリットをそのまま活かしています。さらに、3D Systems 独自の真空チャンバがアルゴンガスを大幅に低減するとともに、クラス最高の酸素純度 (<25 ppm) を実現します。このプリンタには Oqton 社の産業用積層造形向けオールインワンソフトウェア、3DXpert も搭載されていま

す。設計からプリントまでのワークフローを合理化し、高品質部品の効率的な準備、最適化、3D プリントを可能にします。

「当社の[アプリケーションイノベーショングループ](#)は、rms のチームと協力して、rms の生産環境内のシームレスなソリューションとして DMP Flex 350 Dual の開発、特性評価、検証を行いました。当社のダイレクト金属プリンティング (DMP) プラットフォームは、医療機器に最適な化学的純度の高いフィーチャ解像度に優れた部品を生産できる業界有数のテクノロジーとして認知されています。当社のアプリケーションやテクノロジーに関する幅広いノウハウと DMP Flex 350 Dual の卓越した機能が rms におけるイノベーションの推進に役立っています。rms Company が世界的な医療機器メーカーとしての地位を確立することに貢献できたことは、当社にとって大きな誇りです」と、3D Systems のアプリケーションイノベーショングループの責任者である Jeph Ruppert は述べています。

「当社と rms の協力関係は数年に及びますが、この間に rms は驚くべきペースと規模で成長しました。rms は医療機器業界に優れたソリューションを提供してきただけでなく、社内で積層造形に関するノウハウの蓄積も進んでいるため、業界の成熟化にも貢献していくはずです。rms は DMP Flex 350 Dual を導入することで、機能と能力のさらなる拡充を図ろうとしています。これによって rms が対応できるアプリケーションの幅がどのように広がり、どのように成長していくのかが楽しみです」と、3D Systems のヘルスケアソリューション担当エグゼクティブバイスプレジデントである Menno Ellis は述べています。

将来の見通しに関する記述

本リリースの特定の記述は、過去または現在の事実の記述ではなく、1995 年米国民証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) の意義の範囲内における将来の見通しに関する記述です。将来の見通しに関する記述には、当社の実際の結果、業績または成果が過去の結果あるいは将来の見通しに関する記述によって明示または暗示される将来の結果または予測と大幅に異なる可能性がある既知および未知のリスク、不確実性およびその他の要因が含まれます。多くの場合、将来の見通しに関する記述は、「確信する」、「信念」、「期待する」、「可能性がある」、「はすである」、「推定する」、「意図する」、「予期する」または「予定である」などの用語あるいは類似用語の否定形により特定できます。将来の見通しに関する記述は、経営陣の信念、仮定、および現状の期待に基づくものであり、ビジネスに影響を与える事象や傾向に関する会社としての信念や期待を含む場合もあり、必ずしも不確かなものではありませんが、多くは会社に管理できる範囲を超えるものです。3D Systems の米国証券取引委員会への定期提出書類の見出し「将来の見通しに関する記述」および「リスク要因」に記載されている要因、およびその他の要因により、実際の結果は将来の見通しに関する記述に反映または予測された結果と大幅に異なる可能性があります。経営陣は将来の見通しに関する記述に反映された期待が合理的であると確信していますが、将

来の見通しに関する記述は将来の業績や結果を保証されるものでも、信頼されるべきものでもありません。また、そのような業績や結果が達成される時期を正確に示すものであるとは必ずしも証明されません。記載された将来の見通しに関する記述は、記載日時点のものであります。3D Systems は、将来の展開、その後の出来事または状況、あるいはその他の結果にかかわらず（ただし法令に別に定めがあるものを除く）、経営陣または経営陣に代わって示された将来の見通しに関する改訂を更新または見直す義務を負いません。

3D Systems について

35 年余り前、3D Systems は 3D プリントのイノベーションを製造業にもたらしました。現在は、業界をリードする積層造形ソリューションパートナーとして、あらゆる活動にイノベーション、パフォーマンス、および信頼性をもたらすことで、これまで不可能であった製品やビジネスモデルを創出するチャンスをお客様に提供しています。当社独自のハードウェア、ソフトウェア、材料、およびサービスの製品により構成されるそれぞれの特定用途向けソリューションは、専門知識を駆使し、お客様と連携しながら製品とサービスの提供方法の変革に取り組んでいる当社のアプリケーションエンジニアにより実装されます。3D Systems のソリューションは、医療、歯科、航空宇宙と防衛、自動車、消費財など、ヘルスケア市場や産業市場でのさまざまな先進的なアプリケーションに対応しています。当社の詳細については、www.3dsystems.com をご覧ください。

#